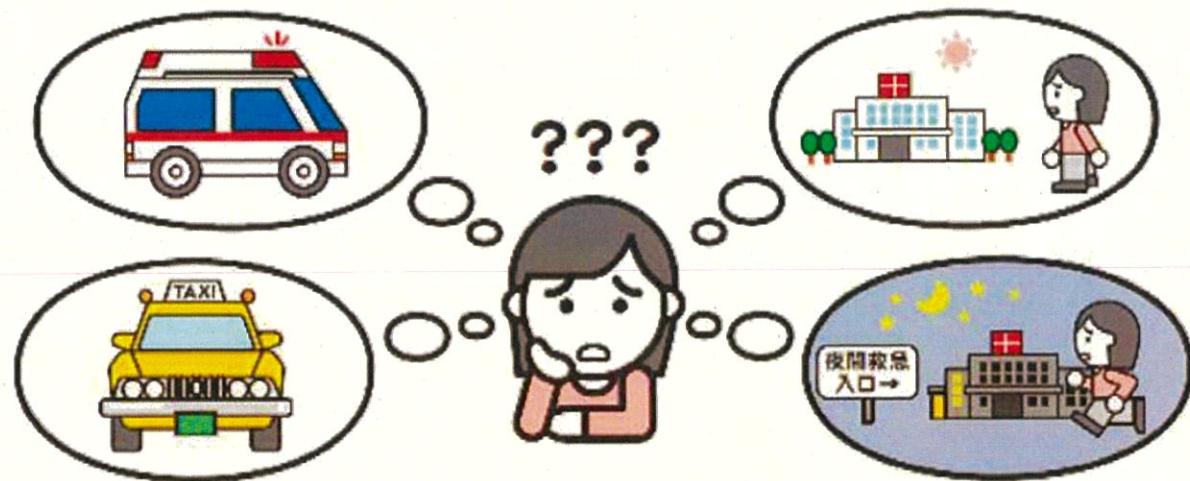


急な病気やけがで迷ったら…

救急受診 ガイド



木曽広域連合

はじめに

病院に行った方がいいのか、行くならば、救急車を呼んだ方がいいか、自分で病院やクリニックを受診した方がいいか、どれぐらい急いで受診した方がいいかなどについて判断することは、なかなかむずかしいものです。

『救急受診ガイド』は、急な病気やけがをして「病院を受診した方がいいか?」「救急車を呼んだ方がいいか?」と迷った時に、ご自身の判断の一助になることを目的に作成しています。

※この『救急受診ガイド』は、『東京版救急受診ガイド』(日本救急医学会監修、東京都医師会救急委員会救急相談センター運用部会作成、東京消防庁編集・発行)を参考にしています。

- ・病院やクリニックに行った方がいいかどうか?
- ・救急車を呼んだ方がいいかどうか?

などで迷ったときは、ご利用ください。

このガイドの内容は、平成25年10月現在の医学的判断基準をもとに16歳以上の大人用に作成されています。
今後、内容は変更される可能性があります。

もくじ

症状にかかわらず、はじめに必ず確認する症状	• • • • P 1
救急車の呼び方	• • • • • P 1
上手にこのガイドを使うには	
・救急受診ガイドの使用方法	• • • • • P 2
・緊急度の分類	• • • • • P 3
症状一覧	• • • • • P 4
けが や やけどの応急手当	• • • • • P 40
救急の時の連絡場所をひかえておきましょう	• • • • 裏表紙
深夜・休日の救急	• • • • • 裏表紙

おかあさんのための救急＆予防ノート

子どもの救急

KODOMO QQ

<http://kodomo-qq.jp/>

対象年齢
生後1ヶ月～6歳



小児初期救急
すぐに急患診療所へ行くべきか？ 明日まで待つべきか？
「こんな時どうすればいいの？」
公益社団法人 日本小児科学会

無断掲載禁止



公益社団法人 日本小児科学会 JAPAN PEDIATRIC SOCIETY
Copyright 2006 JAPAN PEDIATRIC SOCIETY. All rights reserved.

はじめに

診療所や病院がお休みの夜間、日曜日、祝祭日などに、お子さんの具合が悪くなつたらどうすればいいのでしょうか？

相談する相手が近くにいません。

不安はつります。

今すぐに急患診療所へ行きますか？

病院の診療開始時間まで待ちますか？

そんな迷ったときにこの小冊子を参考にしてください。病院に行くべきか待つべきか、おおよその目安を提供します。

この小冊子が不安なご家族の助けになれば幸いです。

Webをみることのできる環境をお持ちでしたら「子どもの救急-おかあさんのための救急＆予防サイト（ONLINE-QQ）」（<http://kodomo-qq.jp/>）も一緒にご活用ください。こちらではお子さんの症状をホームページ上でチェックすることで、病院に行くか行かないかのめやすを結果として示してくれます。

なお、やけど、誤飲、打撲などの対処は、「子どもの事故と対策」（日本小児科学会発行）の小冊子に詳しく書かれています。本書と一緒に、手元に置いておくと便利です。

※この小冊子「子どもの救急」は生後1ヶ月～6歳くらいの乳幼児のお子さんを想定してつくられています。

もくじ

発熱（38℃以上）	1
けいれん・ふるえ	2
吐き気	3
せき・ゼエゼエする	4
腹痛・便秘	5
皮膚のブツブツ	6,7
下痢	8
おしっこが出ない	9
泣き止まない	10,11
意識がない	12
耳を痛がる	13
頭痛	14
誤飲	15
ウンチが変	16
鼻血	17
動物に咬まれた	18
ハチに刺された	19
やけど	20
不機嫌	21